

# デジタル表現基礎実習

第4回 音楽制作ソフト Domino ①

伊藤 穰

# 今回の授業内容

- 前回までの復習
- フリーの音楽制作ソフト「Domino」を使う
  - インストール
  - 環境設定
  - ピアノロールへの音符の入力
  - ファイルの保存
  - 楽器の変更
  - トラックの操作
  - テンポ
  - リズムトラック
- 今日のポイント
  - まずは音を鳴らす！
    - 本格的な利用は次週

# 前回までの復習+

- ネット上の画像のダウンロード
  - 画像の上で右クリックして「名前を付けて画像を保存」
    - 保存先は、分かりやすいようにデスクトップ
    - ダウンロードできない場合もある
      - その場合はスクリーンショットを撮る
  - 保存したファイル上で右クリック
    - プロパティ > [詳細] タブを開いてピクセル数を確認
- GIMP2で読み込む
  - [ファイル] > [新しい画像]
    - キャンバスサイズは、上記で確認したピクセル数
    - 画像が小さい（または大きい）場合は調整
      - [画像] > 画像の拡大・縮小

# 前回までの復習+

- レイヤーごとに画像サイズが異なる場合
  - ツールボックスの [拡大・縮小]
    - 拡大すると画像が粗くなる
- レイヤー自体の大きさの調整
  - 「レイヤー」メニュー>レイヤーサイズの変更
- 画像の一部を透過させる
  - レイヤー上で右クリック>アルファチャンネルの追加
  - 選択範囲を設定し、Deleteキー

# Domino のインストール

## Windows によって PC が保護されました

Microsoft Defender SmartScreen は認識されないアプリの起動を停止しました。このアプリを実行すると、PC が危険にさらされる可能性があります。

アプリ: Domino.exe

発行元: 不明な発行元

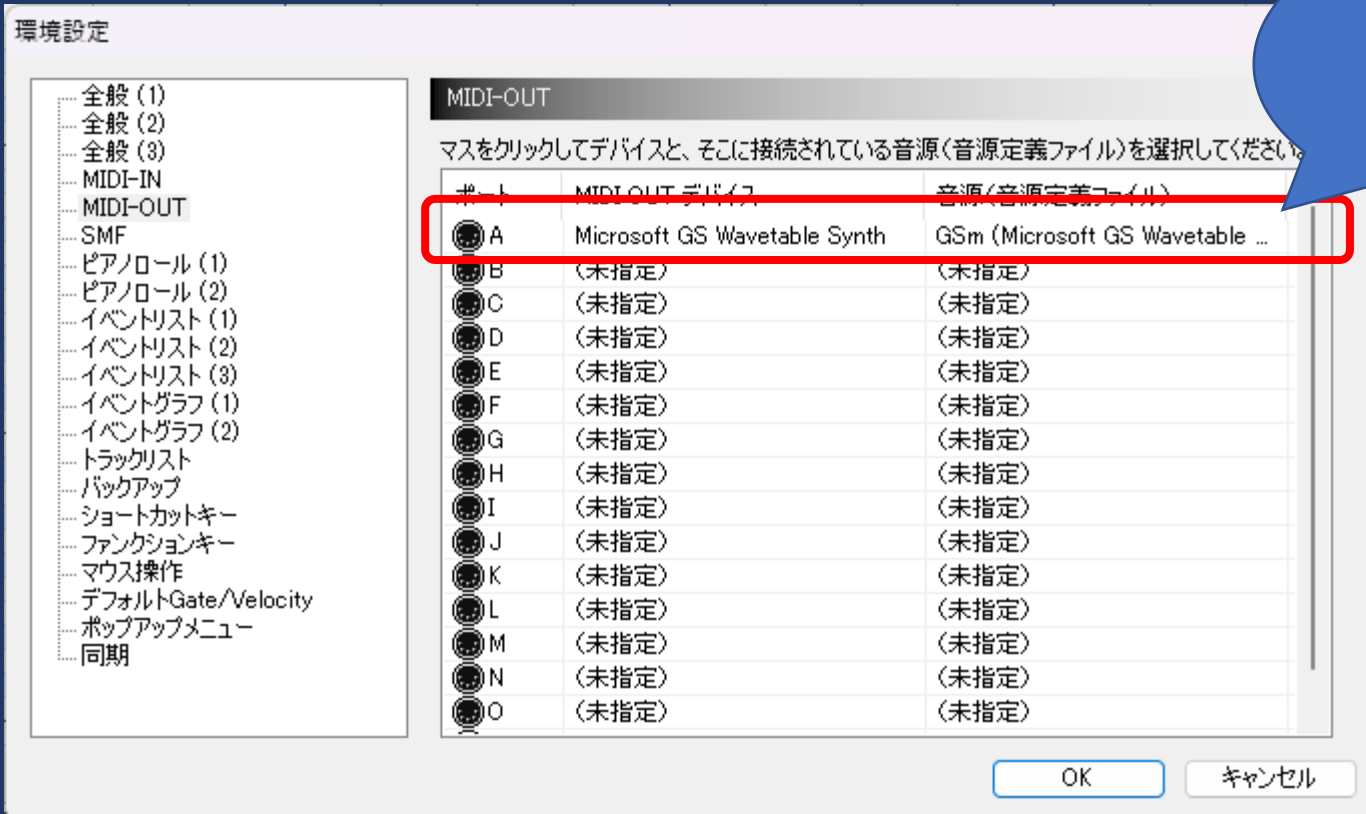
この画面が出たら  
実行 をクリック

実行

実行しない

# 最初に「環境設定」！

- 「ファイル」メニュー>「環境設定」
- 画面左で「MIDI-OUT」をクリック



クリック  
して選択

# ピアノロール画面

無題 [noname.dms] - Domino

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) イベント(N) ツール(T) 演奏(P)

MEAS 1 : 0 TEMPO 120.00

16分音符 Gate: 480 Vel: 100

これが1小節

001-008 e/Piano 1

Mea	Tick	Step	Event	Gate	Vel/Value
1	0	0	---- System Setup		
1	0	188	255 Rest (休符)		
1	188	0	---- CH Setup		
1	188	1	121 Reset All Control	0	ON
1	189	3	PC:Piano 1	0/0	1
1	192	1	010 Panpot		64 ±0
1	193	1	007 Volume		100
1	194	1	091 Reverb		0
1	195	1	011 Expression		127
1	196	1	001 Modulation		0
1	197	4	152 音程微調整		0
1	201	3	153 GM ノット		64 ±0
1	204	3	151 ノット幅		12
1	207	1	190 Pitch Bend		0
1	208	2	154 RPN Null		
1	210	30	---- End of CH Setup		
2	0	0	255 Rest (休符)		
2	0	----	End of Track		

1 2 Start 3 4 5 6

Velocity

127  
96  
64  
32  
0

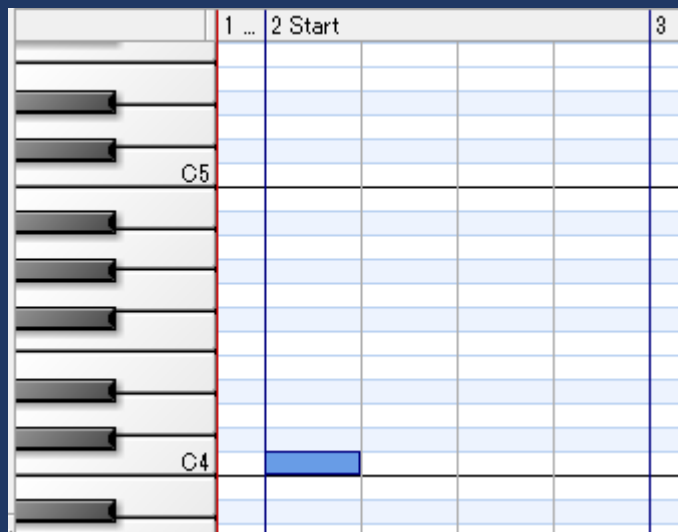
2: 1440

# トラック

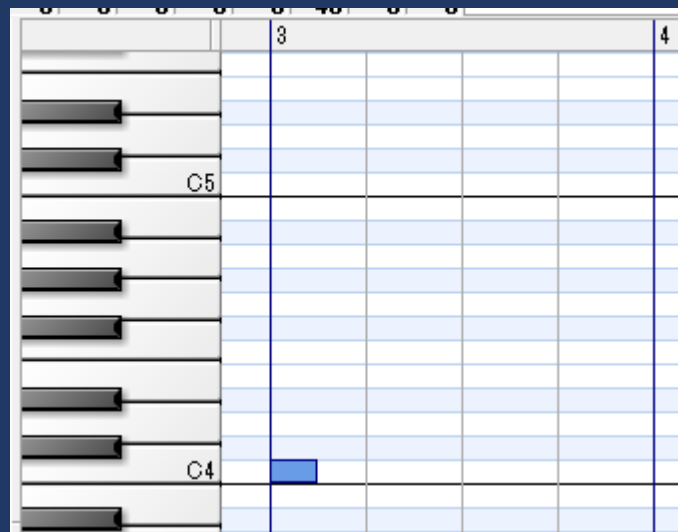
- 「トラック」メニューで開く
  - 最初は[A1]が開いている
- テンポ、拍子は[Conductor]トラック
- リズムトラックは[A10]



# 音符



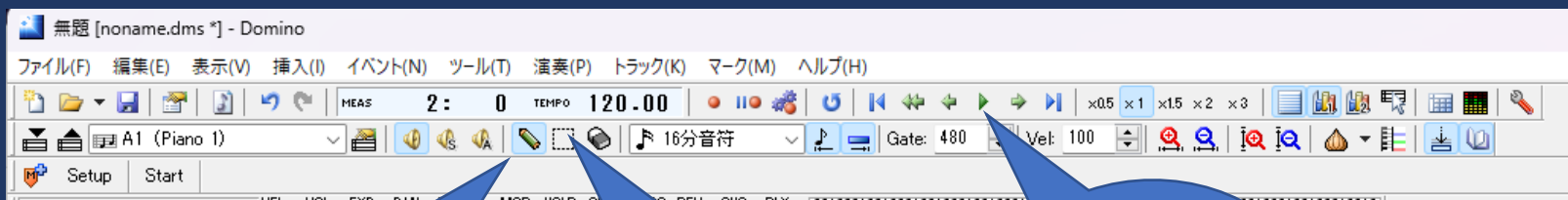
4分音符



8分音符

# 音符の入力と編集

- 入力には「ペン」ツール
- 範囲選択は「選択」



ペン

選択

再生

# 楽器の種類[A1]～

- 最初の音符をクリックして「挿入」メニューの「プログラムチェンジ」
- Program Changeをダブルクリック



ここをクリックしておく

Mea	Tick	Step	Event
1	0	0	---- System
1	0	188	255 Rest (休
1	188	0	---- CH Setu
1	188	1	121 Reset Al
1	189	3	PC:Piano 1
1	192	1	010 Panpot
1	193	1	007 Volume
1	194	1	091 Reverb
1	195	1	011 Expressi
1	196	1	001 Modulati
1	197	4	152 音程微調
1	201	3	153 GM ノット
1	204	3	151 ノット幅
1	207	1	180 Pitch Be
1	208	2	154 RPN Null
1	210	30	---- End of
2	0	0	255 Rest (休
2	0	0	C 4 [ 80]
2	0	0	End of Track

# テンポ、拍子[Conductor]

- テンポの初期値は120
  - これをダブルクリックで変更

001-008 ピアノ 1

Mea	Tick	Step	Event	Gate	Vel/Value
1	0	0	【サイト名】 URL		
1	0	0	Tempo		60.000
1	0	0	Mark: Setup		
1	0	240	拍子: 1/8		
2	0	0	Tempo		120.000
2	0	0	Mark: Start		
2	0	0	拍子: 4/4		
2	0	----	End of Track		

テンポイベントのプロパティ

設定

テンポ(T):  
120.000

基準となる音符(G):

- 小節
- 全音符
- 付点2分音符
- 2分音符
- 3連2分音符
- 付点4分音符
- 4分音符
- 3連4分音符
- 付点8分音符

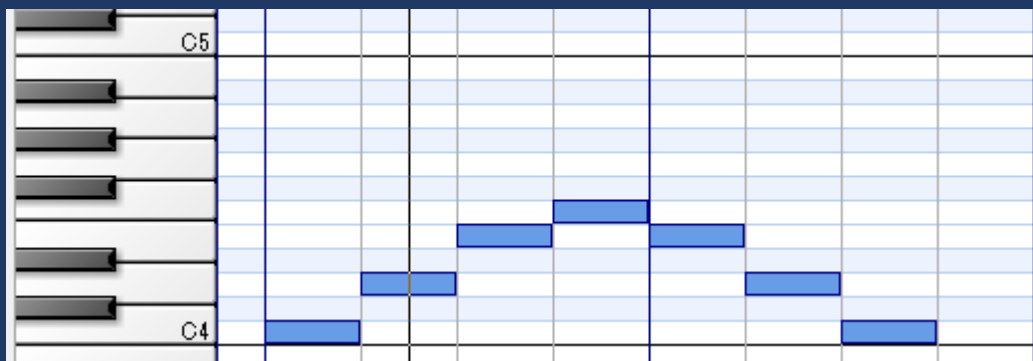
OK キャンセル



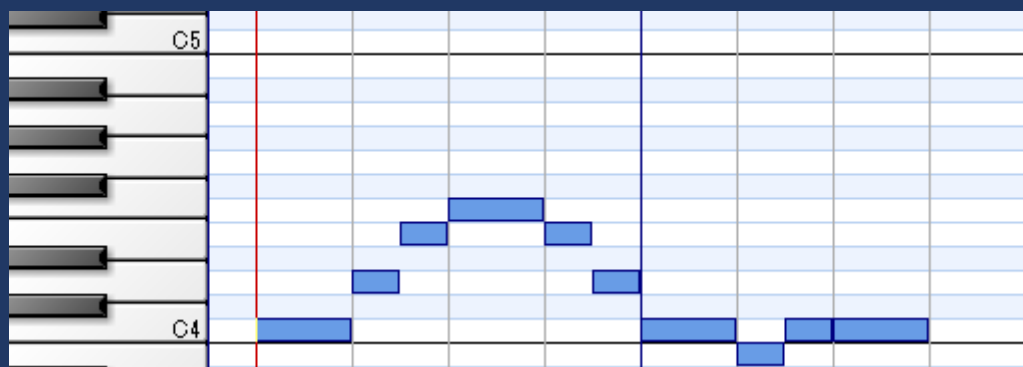
# かんたんな作曲のコツ

- 慣れないうちは、黒鍵の部分（ピアノロールの網掛け）は使わない
  - 白い鍵盤だけを使う
- 隣り合った鍵盤同士を多めに使う
  - 階段状にする
- 音符によって、音の長さを変えてやると変化が生まれる
- 休符（つまり、何も入力しない）を入れる
  - 文章の句読点のように、メロディにも区切りを

# 音符によって音の長さを変えてみる



4分音符 (+休符) のみ



4分音符 + 8分音符  
(+休符)

# 提出課題

- Dominoで4小節以上の曲を作曲
  - 2小節のメロディを2回繰り返すのもOK
  - 長い曲の一部という感じでOK
  - トラックは、できれば複数
  - 楽器の音はピアノ以外に変える
  - テンポは自由
  - 音楽性・クオリティは問わない（音が鳴れば良い）
- 「ファイル」 > 「名前をつけて保存」から
  - 拡張子 .dms ファイルを保存
    - 一旦、デスクトップに保存
    - 「学籍番号 第4回.dms」